授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　　技術科　　）　学年（　1　学年　）

目指す授業

生徒が積極的に取り組み、その成果が生徒にとって分かる形で現れる授業

授業・アンケート等の課題分析

年度末**【質問紙調査】**から年間を通しての授業としては、積極的に取り組んだり、わかったと感じる生徒は前回より１割ほど減ったが、ほぼ横ばいの結果となった。**【定期テスト】**の結果は向上することはなかったが、授業で用いられる知識等は作業中の生徒の行動から見受けられた。

成果と課題

成果

・作業に必要な知識を定着させることができた。
・スケールにおける精密さの重要性を習得させることができた。
・皆で協力することによる全体のレベル・進度を向上させることができた。

課題

・ペーパーテストにより判断する知識の定着
・自分の好みに左右される作業に対する耐久心の向上
・社会性における心のコントロール力

授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　　技術科　　）　学年（　2　学年　）

目指す授業

生徒が積極的に取り組み、その成果が生徒にとって分かる形で現れる授業

授業・アンケート等の課題分析

年度末**【質問紙調査】**から年間を通しての授業としては、積極的に取り組んだり、わかったと感じる生徒は、ほぼ横ばいの結果となった。**【定期テスト】**の結果は向上することはなく、授業で用いられる知識等は多少は作業中の彼らの行動から見受けられた。

成果と課題

成果

・機械の有用性と危険性を理解することができた。
・積み重ねによる作業の進展性を学ぶことができた。
・知識の習得による、行動の進展性を理解させることができた。

課題

・皆が協力し合うことで全体のレベル・進度が向上することへの理解
・その場に応じて行われる行動についての理解
・その場限りではなく、次を見据えた心のコントロールと行動力
・ペーパーテストにより判断する知識の定着

授業改善推進プラン　　成果と課題

教科（　　技術科　　）　学年（　3　学年　）

目指す授業

生徒が積極的に取り組み、その成果が生徒にとって分かる形で現れる授業

授業・アンケート等の課題分析

年度末**【質問紙調査】**から年間を通しての授業としては、積極的に取り組んだり、わかったと感じる生徒は、前回より減少した。その反面**【定期テスト】**は安定して得点することができた。理由として後半の分野は、**【ものづくり】**から**【情報】**へと移行しており得意、不得意の生徒がはっきり別れた形となった。

成果と課題

成果

・機械の有用性と危険性について理解することができた。
・積み重ねによる作業の進展性を学ぶことができた。
・知識の習得による行動の進展性を学ぶことができた。
・日常に隠れている有用な技術を知ることができた。
・情報ネットワークの概要とその理解、またそれに伴う危険性を理解することができた。

課題

・情報分野のような概念的によるものへの理解と追求心
・新しいことにチャレンジしようとする態度